

磐城時報

編輯 石城郡平町 田中 弘成
印刷 石城郡平町 田中 弘成
發行 石城郡平町 田中 弘成
電話 石城郡平町 田中 弘成
代價 一月一元 三月三元 半年五元 一年十元
廣告 第一行一文字一日一元 第二行一文字一日一元
印刷 石城郡平町 田中 弘成

面識ある永山勇吉氏

荒川氏の割復について

時勢に憤慨した結果か 余病併發すれば危険

平町七軒町平町會議員荒川恒次郎氏令弟東京市芝區櫻田本郷町居住豫備陸軍中尉荒川精一(四一)氏は其の子分である高畑正(三二)松林亮(四〇)の兩名が過般井上藏相邸爆破犯人として警視廳に檢舉されたので去る十六日以來参考人として警視廳に召喚留置の上取調をうけてゐたが召喚以前からアルコール中毒神經衰弱、腎臟病が昂じたのと藏相邸爆発事件とは全然關係ないものと判明したので二十日歸宅を許されたが、二十二日午前六時突然自宅三疊の間に於て家人の隙を窺ひ明治大帝の御眞影を正面に飾り腹一文字に掻き切り自殺を計り苦悶中を發見、隣隣氏來平する事となつた。植松師の手當を受け余病併發せざる限り生命はとり止むと。原因は未だ明確ならざるも多分過般内閣交迭に際し大命降下の際に於ける牧野内府、鈴木侍從長の言動に關し彈劾の上奏をなしたるより察し時勢に憤慨したる結果であらうと言はれてゐる。右につき荒川氏と面識ある平町永山勇吉氏は直ちに上京したが二十二日歸平して語る。

植松海軍大佐來平

各中等學校で軍事講演

平町各中等學校では生徒に軍事日午前十時から、平商業對平鐵道戰は同日午後二時から磐城中學校グラウンドで舉行する。

珠算競技會

石城郡部會主催珠算競技會は三十一日午前九時から正午まで平町團休事務所で開催するが競技種目は讀上算、見取算、乘算、除算、統計算、利子計算等で審査員は平町商業學校高野秀松、宮澤勝三兩氏終つて吉田平商業校長の講演がある。

佑賢雄辯大會

磐城佑賢雄辯大會は二十七日午前九時から開催するが三十余名の五分間以内の熱辯がある。

明日の野球戰

中學校對平遞友野球戰は二十四日午後九時から開催するが三十余名の五分間以内の熱辯がある。

簡易保險健康相談所

來る七月から開所 無料で診察治療 目下場所を物色中

仙臺逓信局では平町に簡易保險健康相談所を設置する事既報の如くであるが来る七月中に開所する豫定で目下適當な場所を物色中である。同相談所は診察室簡易治療所、看護婦室等の具備を必要とするが、當局では借家を之に充つる方針である。醫師は一名を常置し看護婦三名簡易保險加入掛金領收書を持参すれば診察處方箋並に簡易治療が無料である。

景氣の好い 小田炭礦

常盤の炭界は夏枯れ期に入つたので各大小炭礦は既報の如くばつぱく臨時採炭夫を整理しつゝあるがその反面にこれが採炭夫雑夫役等十名乃至五十名近く採用使役してゐる好景氣の炭礦も尠くないその一例として石城郡赤井村小田炭礦簡井坑では年々四十萬噸の御得意販路先がある。現在三十噸の採炭能力しかないので新たに機關を備へ付るよ

江名地方大出水

山崩壊して人家を倒す 消防手出動して救助

二十一日石城地方に降つた豪雨は海岸通りが殊に激しかったが石城郡江名町大字江名では出水甚だしく床下浸水五十戸に達し同村中ノ作では床上浸水二十戸に達した。二十二日午後七時頃中ノ作山崩太郎居住裏山が突然崩壊し山崩れを倒壊した。消防手出動救助した。

元日東商會の店員

稀代の詐欺を働らく 内郷嶽き逃げ事件にも關係か

平町仲間町居住高橋勇(三四)は賣掛金五百圓を横領更に常盤工二十二日平署に召喚され中島刑事會で二百圓の横領を働いたが、事件の内容極秘に附事密に方梅香(二四)を誘拐他與へうませの宣傳ビラ數萬枚を郡下一齊に撒布し大いにこれが普及を徹底せしむる筈である。

水難救濟會總會

四倉町水難救濟會の第三回總會は二十五日午前十時から四倉屋に開催優良會員の表彰を行ふこととなる然し發議と言ひ田植と言ひ不況續きから一般に乘氣となつてをらす幾分期間に前後しても自分の手間に合はせるといふ有様であるから右の如き法外な安賃金でさへ雇主はないものと観られてゐるこれを好況當地の二圓といふ賃銀と比較すれば約四分の一に過ぎず日雇業者は悲觀しきつてゐる。

役馬愛護デー

六月一日は全國一齊の役馬愛護デーに當るので石城産馬組合では特にこの日は皮膚の汚物を清掃の手入をなし好きな飼料を當りませの宣傳ビラ數萬枚を郡下一齊に撒布し大いにこれが普及を徹底せしむる筈である。

再び滞納處分

平町税整理五年度の出納閉鎖期も除すことになり意氣込んでをり昨年十月で平町では町税収入町支出に各係員は大馬力をかけ滞納十六日頃再度の滞納處分を斷行税の處分整理をなしてゐるさるる意向である。

町税未収入總額

三月末日までに町税總額十六萬七千四百四十八圓に對し四萬四千三百二十六圓二割七分強の未収入所謂滞納があつたが十九日税務係で調査したところによれば、町税未収入總額は二萬七千二百餘圓にまで整理したこの分で行進せば閉鎖日までは一萬圓をこすことになり意氣込んでをり昨年十月で平町では町税収入町支出に各係員は大馬力をかけ滞納十六日頃再度の滞納處分を斷行税の處分整理をなしてゐるさるる意向である。

小野田運動會

石城郡小野田炭礦では二十四日同村第一小學校で健康保險加入者の體育運動會を開催する。

慘めな賃銀

男五十錢 女三十錢 石城郡農會調査 弗々農收期に入つたので各地共勞銀協定を行つてゐるが石城郡農會の調査によれば大體男五十錢女三十錢といふ慘めな相場となつてゐる然し發議と言ひ田植と言ひ不況續きから一般に乘氣となつてをらす幾分期間に前後しても自分の手間に合はせるといふ有様であるから右の如き法外な安賃金でさへ雇主はないものと観られてゐるこれを好況當地の二圓といふ賃銀と比較すれば約四分の一に過ぎず日雇業者は悲觀しきつてゐる。



(三) 川柳反古籠
 月給の巻 柳傳寺剣花坊選
 開運の期なし勤続二十年
 月給を馬鹿にして居る兜町人
 是空坊
 場昇給の辭令を持つて酒場入り
 酒樂
 御歸宅を急かせ玉ふ月給日
 東天紅
 月給日常とは違ふ膳の上
 宙外
 月給を宿へ預ける獨り者
 東天紅
 見合より先に月給開き合せ
 喜甘坊
 月給の半分を塗る女優なり
 一角
 月給日女房聊か塗つて待ち
 劍突坊
 文士では喰へず月給取りにな
 酒樂
 蛟龍空しく受付に十二圓
 是空坊
 昇給の紙一枚を大事にし
 一角
 淘汰風安月給をおびやか
 酒樂
 宴會の順月給がよく分り
 凡骨
 同僚へ會費を返す月給日
 東天紅
 月給日門前鬼の市をなし
 道樂
 月給日歸ると酒の爛を見る
 劍突坊
 月給日坊はキヤラメルデーと
 云ひ
 是空坊
 俸給に只生んとす五十年
 東天紅
 月給日なんのかんのと差引か
 劍突坊
 喜慶頻りに徂徠する月給日
 是空坊
 例により例で月給處分され
 東天紅
 女教員皆んな着物にして仕舞
 是空坊

外科 内臓外科 整形外科 醫學士松永憲一
産科 婦人科 院長 木村寅次郎
木村病院
 平町字新川町
 電話一六四番

和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
 諸橋久太郎
 電話九九番

専門内科一般
 (内科八何デモ診療致マス
 呼吸器病バカリデハアリマセン)
川井内科診療所
 醫學士 川井重子
 女醫 川井安子
 平町南町六五改(電話一八二番)

外科専門 X光線科
上田外科醫院
 電話一二九番
 入院 應需

醬油と味噌
山崎合名會社
 福島縣平町
 電話(營業部専用)一〇番
 (一般用)二七番
 振替東京一九七五五番

夏の通學服
 當店特製・霜降小倉
 通學服を豊富に取揃へ
 御座います。
 小學生用... ¥.45
 同(特製品)... ¥1.00
 中學生用... ¥2.00
ふかや洋服店 平二電203

何故ニ安イ?
 1、合理化サレタル工場ノ大量生産ナルガ故ニ。
 2、中間問屋ノ手ヲ經ザルガ故ニ。
 3、薄利多賣スルガ故ニ。
五圓均一靴
 赤編上靴 黒編上靴 赤編短靴 黒編短靴
 四圓五十錢... 黒編上靴中等新入學生靴
 高級ボツクへ皮耐久無比体裁優美。
 ノーブル型、中丸型、フランク型、各種。
 平四・マルトモビル内
菊地靴店

君はい、型の洋服を求められたね。眺だね？いや君コレは四丁目マルトモビル停車場で販賣中のソレ正札堂と
貸家廣告
 平町新川町三十番地
 二階(建) (商店向き) 家賃十五圓五十錢
 同十八番地 商店向き(十五圓) 同三十番地
 二階(建) (勤入向き) 家賃五圓五十錢
 平町新川町
中野勇吉
 電話一三三番

磐城無盡
 平町田町(電話五二二三番)
高久病院
 醫學士 高久忠
 新潟醫學士 赤羽清
 藥劑士 佐竹菊雄
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

生花教授
家元龍生派池坊
 生花、盛花、投入、自然
 營業では御座いません趣味で御相手致し度うございます
 平町仲町三
華道教授 天水庵 岡田華悦